

## 南光台中学校における登校に不安や悩みがある生徒・保護者への支援について

(令和6年7月17日 南光台中学校)

南光台中学校では、全校生徒に「社会的な自立に向けた支援」を実施するに当たって、全ての生徒に学びの場を確保し、学びたいと思った時に学べる環境を整えることを目指し、以下の内容に取り組みます。

- 1 登校することに不安や悩みがある生徒に寄り添い、また、保護者の皆様と協力し、教育相談や学びの継続、校内の居場所づくりに努めるとともに、学校以外の学びの場とも連携し、支援を行います。
- 2 生徒や保護者が不安や悩みを感じている際は、本校の教員はもとより、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどが相談支援を行います。連絡アプリ（まなびポケット）や連絡帳、お手紙でも構いません。ご希望に応じて、お話のしやすい場所や時間を調整します。
- 3 相談について、次のような準備をしています。
  - ◆学校で行う生徒との教育相談：毎年7月と11月に予定していますが、それ以外の日でも相談することができますので、いつでもご相談ください。
  - ◆スクールカウンセラー：毎週火曜日に来ています。相談時間の予約が必要です。予約は直接のご連絡（252-7682）でも、学級担任へ相談していただくこともできます。
  - ◆スクールソーシャルワーカー：相談等をお考えの方は、学校までご連絡願います。
  - ◆教職員の研修：不安や悩みを抱える生徒の理解や相談能力の向上を図っています。また、学校で行うことができる支援策や学校以外の場での支援内容などの情報を提供できるよう備えています。
  - ◆教職員間の情報共有：生徒が抱える不安や悩みの状況を関係する教職員の間で共有して、的確な支援が行えるようにしています。
- 4 支援について、次のような準備をしています。
  - ◆在籍学級以外の居場所：在籍学級に入りにくさを感じている場合の居場所として、ステーションを設置しています。ステーションでは、専任の教員が在室し、学習支援などの対応を行います。
  - ◆オンラインでの学習参加等：学習用端末（クロームブック）や自宅のパソコンなどを通じて、オンラインで授業や学級活動に参加したり、その様子を見たりすることができます。
- 5 生徒が安心して学ぶことができるように、学校外施設とも連携しながら支援を行います。主な学校外施設は「仙台市教育支援センター」のWebページにまとめてあります。教育支援センターのアドレスは以下のとおりです。  
(「教育支援センター」 <https://sites.google.com/g.sendai-c.ed.jp/jiyu> )

南光台中学校は、これからも、教職員が一丸となって、登校に悩みがある生徒が安心して学べる場所を工夫・提供してまいります。